



ボランティアについて知りたい方、学びたい方、はじめたい方の応援誌『ぼらんていあニュース』は、年4回、季節ごとに発刊しています。文社協や区内各所に設置されており、文社協ホームページからもお読みいただけます。また、郵送でご自宅にもお届けしています。

「お届け定期便」ご希望の方も募集していますので、ご自宅や団体、企業あてのお届けをご希望の方は、お電話もしくはメールにて、文京ボランティア支援センターまでお申込みください。お待ちしております！



掲載例 ・ボランティア情報のご案内 ・ボランティア保険のご案内
 ・ボランティア活動の取り組みの紹介
 ・ボランティア・市民活動団体など 助成の情報

お届け定期便お申込先

文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966

メール vorasen@bunsyakyo.or.jp



※左記QRコードからも



どっとフミコムでは、ボランティア情報やワークショップ・イベント、文京区で活動されている団体の紹介など、さまざまな地域活動の最新情報を見ることができます。気になる情報は、どっとフミコムのサイトでチェックしてみてください！



<https://d-fumi.com>

ご相談ください

ボランティアに関心がある方、興味を持った方、

やってみたい! してほしい 話を聞きたい!

など、ボランティアについての質問や問合せ、ご相談を下記、文京ボランティア支援センターまでご連絡ください。

発行 社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティア支援センター

<https://www.bunsyakyo.or.jp>

〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階

開所日 月～金曜日(祝日年末年始除く)

TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

窓口開所時間 8:30 ~ 17:15

ぼらんていあニュースは、封入ボランティアの皆さんのご協力のもと、お届けしています。いつもご協力ありがとうございます。

夏号 令和4年



ご自由にお持ちください TAKE FREE

ぼらんていあ ニュース

あなたらしく。 はじめる、つながる。 きっかけ応援誌!

TOPICS

- 1 気軽に楽しい「ツキイチ」を体験してみませんか
- 2 ボランティア募集情報
- 3 活動の幅の広げ方
- 4 ぼらんていあニュース定期便のご案内



気軽に楽しい「ツキイチ」を体験してみませんか?



切手の整理やイベントの準備など、経験がなくても気軽にボランティア活動を体験できる「やるツキイチ」。ボランティア活動や地域活動がどのようなものか知りたい方に、活動の種類や選び方など分かりやすく説明する「知るツキイチ」を下記のとおり開催いたします。皆さんお気軽にお申込みください。



参加者感想(Fさん)

介護施設で飾っていただく「あじさいのリース」を折り紙で折る作業に参加しました。以前より何かボランティア活動をしたと思っていましたが、一歩踏み出せずにいました。今回「ツキイチボランティア」に参加して、皆さんと楽しくお話しをしながら作業できてとても楽しかったです。今から来月がとても楽しみです。



実施日 令和4年 6月22日(水) 7月21日(木) 8月19日(金) 9月26日(月)

10月18日(火) 11月16日(水) 12月22日(木)

令和5年 1月27日(金) 2月21日(火) 3月16日(水)

時間 「知るツキイチ」 13:30~14:30
 「やるツキイチ」 14:45~16:45

場所 文京区社会福祉協議会 ボランティア活動室 (文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階)

参加対象 区内在住・在勤・在学の方

申込締切 各実施日の前日(実施日が月曜日の場合は、前の週の金曜日)までに、下記までお申込みください。

文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

施設で ボランティア 福祉施設での軽作業ボランティア募集

障害のある方と一緒に、郵送物の封入などのお手伝いをしてみませんか？
はじめての方も活動しやすいアットホームな雰囲気ですので、ぜひご参加ください。

活動日時 令和4年6月7日(火) 13:00~16:00 / 6月8日(水) 10:30~11:30, 13:00~16:00
令和4年6月9日(木) 10:30~11:30, 13:00~16:00 / 6月10日(金) 10:30~11:30
令和4年7月6日(水) 13:00~16:00 / 7月7日(木) 10:30~11:30, 13:00~16:00
令和4年7月8日(金) 10:30~11:30, 13:00~16:00
令和4年8月8日(月) 13:00~16:00 / 8月9日(火) 10:30~11:30, 13:00~16:00
令和4年8月10日(水) 10:30~11:30, 13:00~16:00
令和4年9月7日(水) 13:00~16:00 / 9月8日(木) 10:30~11:30, 13:00~16:00
令和4年9月9日(金) 10:30~11:30, 13:00~16:00



場所 文京槐の会
は〜と・ピア2
(文京区小石川4-4-5)

問合せ 文京ボランティア
支援センター
(平日9時~17時)

/// 文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 (Eメール) vorasen@bunsyakyo.or.jp

施設で ボランティア 東京ユナイテッドFC ホームゲーム試合運営 ボランティア募集

美しいだけでは物足りない、荒々しいだけではつまらない。クラブの理念でもある「文武融合」をピッチ上で具現化すべく、東京ユナイテッドFCは、インテリジェンスと闘争心を兼ね備えたフットボールを目指します。試合運営にかかわるボランティアを募集しますのでぜひご参加ください！

月日	曜日	活動時間	活動場所
7/3	日	15:00~18:30	フクダ電子アリーナ 千葉県千葉市中央区川崎町1-20
7/10	日	14:00~17:30	味の素フィールド西が丘 北区西が丘3-15-1
7/17	日	15:00~19:30	武蔵野陸上競技場 武蔵野市吉祥寺北町5-11-20
7/24	日	17:00~20:30	小石川運動場 文京区後楽1-18-23
7/31	日	17:00~20:30	小石川運動場
9/4	日	17:00~20:30	小石川運動場
9/10	土	17:00~20:30	小石川運動場

実施月日1週間前の金曜日が申込受付締め切りです

募集対象 中学生以上で元気に活動できる方
活動内容 設営準備・片付け、試合中の担架要員、ボールパーソン(試合中のボールの回収と供給)

/// 文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 (Eメール) vorasen@bunsyakyo.or.jp

施設で ボランティア ファーブル昆虫館でのボランティア募集

受付やエサやりなどのお手伝いをしてみませんか？

昆虫に興味のある方、ぜひお気軽にご参加ください。

活動日時 毎週土・日曜日 13:00~17:30

場所 ファーブル昆虫館(文京区千駄木5-46-6)

活動内容 来館者の受付(検温、パンフレット配布、来館者のカウントなど)、展示昆虫のエサやり、ケアなど



対象 年齢不問(中学生からご年配の方まで幅広い年代の方が活動しています)
昆虫の扱いに抵抗がない方ならどなたでも

その他 交通費(往復千円まで支給)



/// 文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 (Eメール) vorasen@bunsyakyo.or.jp

「活動の幅の広げ方」

ボランティア活動は、知識や経験に関わらずどなたでも参加できるものから、専門的な知識などを活かしたものまで、幅広いことが特徴のひとつです。

今回は、「文京ささえ隊養成講座」で、サービス介助士を取得した3名にお話を伺いました。「おもてなしの心」と「正しい介助技術」を習得したことで、スキルアップができ、活動の幅が広がったようです。



資格を取得する前と後で、ご自身の気づきや変化はありましたか？

障害に対する考え方が全く変わりました。「障害があるから困ってそう、気の毒だから、支援する」ではなく、「障害を生み出している社会の仕組みや慣習に目を向け、障害をお持ちの方が自立し、ノーマルな生活ができるためにどんなことが支援できるか」という意識の転換が大切だと感じました。



Aさん

心身共に余裕がない人が多い時代かもしれませんが、たとえ些細なことでも支え合うことができれば、多くの方が安心感を持って生きていくことができるのではないかと思います。いずれ、もしくはいつか突然に、誰もが支えられる側になる可能性があると思いますし。



Bさん

介護と介助の違いすら分かっていないことに気づきました。介助はSDGsに共通する部分が多く、これからの時代に必要な知識とスキルだと思いました。



Cさん



これまでの経験を今後どのようなことに活かしたいと思いますか？

ノーマライゼーション*という考え方にふれ、もっとこの知識を深め理解したいと思っています。残念ながら、この考え方はまだ日本にはあまり浸透していないと思います。今後具体的な学習を深める中で、この言葉を子どもたちに知ってもらおう活動や、この考えに基づいた自立自助のための支援活動を地域ネットワークの中でしていきたいと思っています。



Aさん

これまでは、やりたい気持ちがあっても実際にどうしていいかわからず、何もできない状態でしたが、これからは、自分ができる範囲でできることを積極的にやっていたらと思っています。例えば情報弱者と言われる方々の支援などもできたらいいと思っています。



Bさん

今後は勉強を続けながら地域に貢献し、子どもたちにも介助に必要な知識とスキルを伝えていければと思っています。



Cさん

*ノーマライゼーション: 障害者と健常者は、お互いが区別されることなく社会生活を共にするのが正常なことで、それが本来の望ましい姿であるとする考え方。またそれに向けた運動や施策。

*平成29年度より開催しておりました「文京ささえ隊養成講座」は、令和3年度をもって終了いたしました。

/// 文京ボランティア支援センター TEL 03-3812-3114 (Eメール) vorasen@bunsyakyo.or.jp